

承認指令書 番号	農林水産省指令 28動薬第4117号
販売開始	2001年11月

ベンジルペニシリンは、ブドウ球菌、レンサ球菌、コリネバクテリウム等の乳房炎起因菌に感受性が高く、カナマイシン硫酸塩はこれらグラム陽性菌のほか大腸菌等のグラム陰性菌にも強い抗菌力を示す抗生物質です。この両者を配合することにより、細胞壁の合成阻害とタンパクの合成阻害という異なる作用機序の相乗効果により殺菌作用が増強され、抗菌スペクトルが拡大されるので優れた乳房炎治療効果が期待されます。

【成分及び分量】本剤1容器中(3g)  
カナマイシン硫酸塩……………300mg(力価)  
ベンジルペニシリンプロカイン…300,000単位  
青色1号……………25mg

## 【効能又は効果】

適応症

牛：泌乳期の乳房炎

## 【用法及び用量】

牛：1日1回1分房当たり、  
1容器を注入する。

添付文書情報



## 【使用上の注意】

## (基本的事項)

## 1. 守らなければならないこと

## (一般的注意)

- ・本剤は要指示医薬品であるので獣医師等の処方箋・指示により使用すること。
- ・本剤は効能・効果において定められた適応症の治療にのみ使用すること。
- ・本剤は定められた用法・用量を厳守すること。
- ・本剤の使用に当たっては、治療上必要な最小限の期間の投与に止めるとし、週余にわたる連続投与は行わないこと。
- ・本剤は、「使用基準」の定めるところにより使用すること。

注意：本剤は医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第83条の4の規定に基づき上記の用法及び用量を含めて使用者が遵守すべき基準が定められた医薬品ですので、牛について上記の用法及び用量並びに次の使用禁止期間を遵守して下さい。

牛：食用に供するためにと殺する前7日間又は食用に供するために搾乳する前96時間

## (使用者に対する注意)

- ・まれに発赤、皮膚炎等の刺激症状が現れることがある。作業時には、防護メガネ、マスク、手袋等の防護具を着用し、眼、鼻、口等に入らないように注意すること。

## (取扱い及び廃棄のための注意)

- ・本剤の外観又は内容物に異常が認められた場合は使用しないこと。
- ・容器先端のノズルは清潔に取り扱うこと。
- ・本剤は有効期間を設定してある動物用医薬品なので使用期限を過ぎた製品は使用しないこと。
- ・小児の手の届かないところに保管すること。
- ・本剤の保管は直射日光及び高温を避けること。
- ・使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- ・本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。

## 2. 使用に際して気を付けること

## (使用者に対する注意)

- ・本剤が誤って眼、鼻、口等に入ったときは、直ちに水で洗浄やうがい等を行い医師の診察を受けること。
- ・本剤は衣服や手指等に付着しないように注意すること。また、手指等に付着した場合は直ちに拭き取るか水で洗い流すこと。
- ・本剤に含まれる青色1号により、衣服、手指等が青く染まったりシミになることがあるので取扱いには注意すること。

## (牛に関する注意)

- ・副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。

## (取扱い上の注意)

- ・本剤を注入する時は乳頭を十分に消毒すること。
- ・本剤注入後、乳頭部から乳房に向かって、薬が良く深部に行き渡るように軽くマッサージすること。

## (専門的事項)

## ①対象動物の使用制限等

- ・本剤の有効成分であるベンジルペニシリンプロカインは、まれに過敏症反応をおこすことがあるので、投与前に使用経歴や反応の有無を調べ、陽性動物には投与を避けること。

注意一獣医師等の処方箋・指示により使用すること

注意一使用基準の定めるところにより使用すること

## 【製品情報お問い合わせ先】

フジタ製薬株式会社

〒193-0942 東京都八王子市梶田町1211

電話(042)661-5528(代)

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによるものと疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用による



®登録商標

26R7

4



987765130455

動物用医薬品

要指示医薬品 指定医薬品 使用基準

# タイニー<sup>®</sup>PK

## アミノグリコシド系・ペニシリン系乳房注入剤

### 3g×3本

### 泌乳期用

販売元



ささえあ製薬株式会社  
東京都品川区西五反田七丁目7番7号

製造販売元



フジタ製薬株式会社  
東京都八王子市梶田町1211番地1

